



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

1年6月30日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者

住所 大分県杵築市杵宿

氏名 亀井 容一

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	亀井 容一
事業場の所在地	杵築市杵宿
計画期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	農業
②事業の規模	牛 55頭
③従業員数	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のじん尿・自家堆肥化処理 動物の死体・委託処理

(日本工業規格 A列4番)

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度 (30 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	令処理委託量	5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度 (30 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	800 t	t
	(これまでに実施した取組)		
自家堆肥化処理			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	800 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
同上			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度 (30 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	340 t	t
(これまでに実施した取組)			
自家堆肥化処理			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	340 t	t
(今後実施する予定の取組)			
同上			

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(30年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	1140 t	5 t
	(これまでに実施した取組) 動物のふん尿・自家堆肥化処理 動物の死体・委託処理		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	1140 t	5 t
	(今後実施する予定の取組) 同上		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			